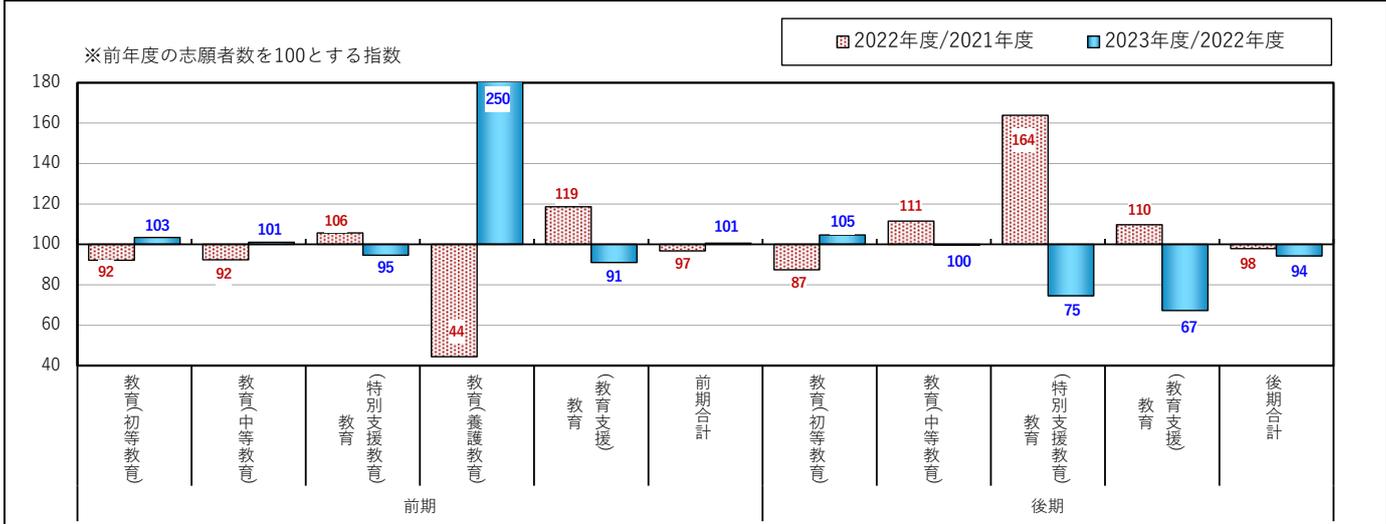


東京学芸大：前期は微増、後期はやや減少だが志願倍率はほぼ変化なし 前期：+9人 後期：-65人



主な入試変更点 募集単位改組および名称変更
 ※詳細は「入試変更点一覧」(https://www2.sundai.ac.jp/news/2023news/k_4.pdf)参照
 選抜方法：教育(学校教育教員養成/中等教育-情報)<前><後>…新規実施
 (旧初等教育教員養成/美術)<後>…募集停止
 (旧初等教育教員養成/情報教育)<前><後>…募集停止

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前期は9人(101)の微増で、志願倍率は2.0倍で変化なし。後期は個別試験で教科試験を課さないため、共通テストの平均点アップの影響が起きやすいが、募集人員の4%減少もあって65人(94)のやや減少で2年連続減少。志願倍率は7.0倍→6.9倍でほぼ変化なし。なお、募集単位ごとの募集人員が少ないことから、増減率が大きくなる傾向があるので注意。

<前期日程> ※改組が行われたので、新募集単位と旧募集単位とで対応するものでの比較を行う。

- 教育(学校教育教員養成/初等教育)(103)は、やや増加。募集停止となった(旧初等教育教員養成/情報教育)を除いた比較では(107)のやや増加。募集単位別では、15募集単位中の10募集単位が増加。特に、(ものづくり技術)(400)は前年度志願倍率が1倍を下回った反動で4倍増、志願倍率は0.9倍→3.5倍と大幅アップ。(現代教育実践-学校心理)(267)は前年度大幅減少の反動で倍以上、(英語)(182)、(現代教育実践-学校教育)(144)、(現代教育実践-環境教育)(141)、(幼児教育)(116)も大幅増加。一方で、(現代教育実践-国際教育)(65)、(美術)(74)、(理科)(82)、(家庭)(85)は大幅減少。
- 教育(学校教育教員養成/中等教育)(101)は、前年度並。新規実施の(情報)を除いた比較では(96)のやや減少。募集単位別では、12募集単位中の4募集単位が増加。特に、(英語)(164)は前年度半減の反動で激増、(美術)(119)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(理科)(83)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。新設の(情報)は、募集人員15人に対して志願者数は18人、志願倍率は1.2倍。同じ募集人員だった(旧初等教育教員養成/情報教育)との比較では小学校よりも中学校・高等学校での情報教員へのニーズが高いことを反映して(152)の大幅増加。
- 教育(学校教育教員養成/特別支援教育)(95)は、やや減少。2021年度入試から志願者数は50人台で推移。
- 教育(学校教育教員養成/養護教育)(250)は、前年度半減以下の反動で倍以上。志願倍率は1.3倍→3.3倍にアップ。
- 教育(教育支援)(91)は、前年度大幅増加の反動で減少。募集単位別では、7募集単位中の3募集単位が増加。特に、旧(教育支援/教育支援-生涯学習)から改称した(教育支援/教育支援-生涯学習・文化遺産教育)(176)は激増で、志願倍率は1.6倍→2.9倍にアップ。(教育支援/教育支援-生涯スポーツ)(120)も大幅増加で前年度の反動による増減が継続。一方で、(教育支援/教育支援-多文化共生教育)(45)は前年度倍以上の反動で半減以下。

<後期日程>

- 教育(学校教育教員養成/初等教育)(105)は、やや増加。募集停止となった改組前の(旧初等教育教員養成/情報教育)、(旧初等教育教員養成/美術)を除いて比較すると(117)の大幅増加。募集単位別では、後期募集を行う8募集単位中の5募集単位が増加。特に、(現代教育実践-環境教育)(353)は3年連続減少の反動で3.5倍以上、志願倍率は6.0倍→21.2倍と大幅アップ。(現代教育実践-学校心理)(151)、(数学)(140)、(社会)(125)も大幅増加でいずれも前年度大幅減少の反動。一方で、(理科)(71)は2年連続増加の反動で大幅減少、志願倍率は6.2倍→4.4倍へダウン。
- 教育(学校教育教員養成/中等教育)(100)は、前年度並。新規実施の(情報)を除くと(88)の減少。募集単位別では、前年度から後期募集を行っていた4募集単位の3募集単位が減少。(理科)(83)は大幅減少で2年連続大幅増加の反動、(社会)(88)は減少で2年連続減少。新設の(情報)は、募集人員5人に対して志願者数は24人、志願倍率は4.8倍。
- 教育(学校教育教員養成/特別支援教育)(75)は、前年度激増の反動で大幅減少。
- 教育(教育支援)(67)は、大幅減少で3年ぶりの減少。後期募集を行う3募集単位では、(教育支援/教育支援-情報教育)(136)は大幅増加。旧(教育支援/教育支援-生涯学習)から改称した(教育支援/教育支援-生涯学習・文化遺産教育)(105)は、やや増加で2年連続増加。一方で、(教育支援/教育支援-多文化共生教育)(39)は激減、志願倍率は14.8倍→5.8倍へダウン。